

# 優勝 800m

# 松浦衣吹



翔び立て若き翼 北海道総  
体2023は、7月22日か  
ら8月21日まで開催され  
る。陸上競技は札幌市厚別公  
園競技場で行われ、800m  
は、8月4日に予選・準決勝  
5日に決勝が行われる予定。  
伝習館の陸上競技部として  
は、平成27年（やり投げの  
田代裕基）以来、800mで  
の出場は初めてとなる。

令和5年度全九州高等学校  
体育大会、秩父宮賜杯第76  
回全国高等学校陸上競技対校  
選手権大会北九州地区予選会  
は、6月15日～18日に東  
平尾公園博多の森陸上競技場  
で行われた。

## 伝習館スポーツ

第34号  
令和5年6月  
伝習館高等学校  
広報・中学募集課

### 陸上競技

秩父宮賜杯第76回全国高等  
学校陸上競技対校選手権大会  
北九州地区予選会

〈男子〉  
▼800m

予選

3組2着 松浦衣吹③ 進出

決勝

1着 松浦衣吹③

1分52秒95

▼砲丸投

15等 小宮圭翔③  
11m69

### 王者のレース

男子800mの松浦衣吹  
（3年宅峰中出身）は自分か  
ら積極的に仕掛けるレースを  
展開し、見事に優勝を飾った。

決勝の8選手の中で予選2  
位のタイムを記録した松浦た  
ったが、レース序盤は「ボケッ  
ト」と呼ばれる、他のランナー  
に周りを囲まれて思うように  
進めない状態になってしまっ  
た。第3コーナーを回ったと  
ころで前が開け自分の走りを  
取り戻すと、残り300m付  
近からペースを上げた。バッ  
クストレート中盤でトップに  
出ると、追いつく選手を振り  
り切ってゴールラインに飛び  
込んだ。自己のセカンドベス  
トとなる1分52秒95のタ  
イムで、優勝とインターハイ  
のキップを見事に手に入れた。

### 予選から快走

昨年のインターハイで決勝  
に進出した井口愁斗（長崎・瓊  
浦③）、U20日本陸上競技選  
手権出場の井本通生（近大福  
岡③）と実力者が揃う800  
mは予選からハイレベルの戦  
いとなった。

1組1着の林瑛太（小郡③）  
と2組は3着まで（1着は井  
本）が53秒台を記録した。

3組に登場した松浦は井口  
と同組での出走となった。初  
日の1500mでもインター  
ハイの出場を勝ち取っていた  
井口が先行することが予想さ  
れた。落ち着いてスタートし  
た松浦は、井口に追走し、余力  
を残して決勝へと進出した。  
記録も1分53秒09の好タ  
イムだった。

### 負けられない

14時10分。決勝の号砲  
が鳴った。松浦は、関わって  
もらったみんなの思いを背に  
「負けられない」と強い気持  
ちでレースに臨んだ。序盤の  
「ボケット」に「少し焦った」  
が、「絶対に悔いの残るレース  
はしない」と心に決めてロン  
グスパートした、見事な勝利  
だった。

昨年のこの大会は予選で敗  
退した。「来年は絶対にインテ  
ーハイに出場する」と力強く  
語ったのが一年前。その言葉  
に偽りはなかった。

新人戦で県大会優勝、九州  
大会4着。今シーズンに入っ  
てからは、全九州都市対抗で  
自己記録を大きく更新（1分  
52秒54）。県選手権では、  
予選・決勝ともに53秒台を  
記録するなど着実に実力をつ  
けてきた。

### 悔しさがバネに

その松浦には忘れられない  
試合がある。南部ブロック予  
選決勝だ。今大会3着に入賞  
した林に負けたレースだった。  
「かなりへこんだ」松浦だっ  
たが、そこで終わらない。「次  
は絶対に勝つ」と練習のレベ  
ルをさらに上げた。

### 感謝

決勝のレース後にお互いの  
健闘をたたえて「握手する二  
人」のすがすがしい姿を見る  
と、ライバルの存在の大切さ  
をあらためて感じさせられた。

「隣先輩のおかげです。昨  
年この北九州地区予選出場ま  
で実力を引き上げてくれたの  
が前主将の堤麟（令和5年3  
月卒業）だった。松浦は、「こ  
の大会を経験させてもらった  
ことが大きい」と語った。その  
先輩は、後輩の成長した姿を  
競技場のスタンドからしっか  
りと見届けた。  
「応援してもらったみなさ  
んに、感謝でいっぱいです」  
「インターハイの目標は1分  
50秒を切る」と力強く  
語ってくれた。

### 小宮（砲丸投）

### ファウルに泣く

男子砲丸投の小宮圭翔（3  
年楠中出身）は、1投目、3投  
目のファウルが影響し、自己  
記録に及ばず15位だった。  
「調子はよかった」と語っ  
たように、1投目の砲丸はい  
い軌道を描いて飛んだ。しか  
し、勢い余ってサークルから  
はみ出してしまふ結果となっ  
た。その後は、「焦ってしまっ  
た」と思うような投擲ができ  
なかった。



伝習館200周年 ありがとうございます

文武両道とは「全国で戦うこと」!

